

## Exchange Program

派遣者：荒川政彦

訪問先：Department of Earth and Planetary Sciences, Harvard University

20 Oxford St., Cambridge, MA 02138

派遣期間：2009年1月19日－26日

こちら側担当者：荒川政彦、中村昭子

相手側担当者： Sarah T. Stewart-Mukhopadhyay

目的： サラ・スチュアート研究室との国際連携推進

内容：

1. 2009年度の国際連携プログラムへの提案内容を、以下のように取り決めた。

- ・2010年1月にスチュアートさんに来日いただき、神戸大で講義をしていただく。90分 x3 コマ。
- ・上記講義のあと、神戸大→名大→東大の衝突実験設備を案内する。  
(期間は1週間ぐらい)
- ・もし、スチュアートさんの院生の旅費も確保できたなら、同行してもらって、次年度以降の共同プロジェクト(この院生が日本に1ヶ月ほど滞在して行う実験の内容の詳細)について相談する。

2. 2010年度には、院生の exchange program をスタートさせたい。

- ・ボストンと日本にそれぞれの院生が1か月滞在して研究を行うという計画を、G-COE に対して提案する (優先順位 1 番)。  
それぞれ現地側が実験実費を分担する。
- ・PD や教官の短期招聘・訪問を提案する(優先順位 2 番)。
- ・バックアップとして、JSPS サマーインターンに、スチュアートさんの院生に応募してもらうことを推奨する。

3. 日本からの大学院生がハーバードで行う実験について相談し、  
具体的・現実的な案を得た。